

<関連情報>

以下のホームページや施設などで、本報告書を理解するうえで役立つ知識を得たり、災害の擬似体験をしたりすることができます。

1 地震などに関すること

- 気象庁のホームページ <http://www.kishou.go.jp/know/whitep/2-1.html>
 - ・ 地震、火山などの知識を得ることができる。
- 気象庁気象科学館 <http://www.kishou.go.jp/intro/kagakukan.html>
住所：東京都千代田区大手町1-3-4 気象庁 1階
 - ・ 天気予報や地震情報などの歴史と現状を知ることができる。
- 地震調査研究推進本部のホームページ <http://www.jishin.go.jp/main/index.html>
 - ・ 地震の基礎知識を得ることができる。
- 震度のはなし <http://www.kishou.go.jp/know/shindo/shindokai.html>
 - ・ 計測震度計や震度の算出方法などについて解説されている。

2 火災に関すること

- 消防防災博物館（インターネット上の博物館） <http://www.bousaihaku.com/>
 - ・ 江戸時代からの消防組織や消火方法、火消装束、火の見やぐらなどを知ることができる。
- 東京消防庁消防博物館 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/ts/museum.htm>
住所：東京都新宿区四谷3丁目10番 電話：03-3353-9119
 - ・ 錦絵、ジオラマ、アニメなどで消防の歴史、その時代の風俗、消防活動を知ることができる。
- 東京消防庁防災館
 - 池袋防災館 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/bosai/ikeb.htm>
住所：東京都豊島区西池袋2-37-8 電話：03-3590-6565
 - 立川防災館 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/ts/tk/tachi.htm>
住所：東京都立川市泉町1156番地の1 電話：042-521-1119
 - 本所防災館 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/ts/hj/honjo.htm>

住所：東京都墨田区横川4-6-6 電話：03-3621-0119

- ・ 地震の揺れを体験したり、煙が充満した中を逃げるなど災害の疑似体験ができる。

3 江戸時代の町人生活や町並みなどに関する情報

- 江戸東京博物館 <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/index.htm>

住所：東京都墨田区横網1-4-1 電話：03-3626-9974（代表）

- ・ 江戸時代の町人の生活や町並み、江戸城などに関する知識を得ることができる。

- 深川江戸資料館 <http://www.baynet.ne.jp/~1-koto/sisetugaiyou/edo/edoshiryoukan1.html>

住所：東京都江東区白河1-3-28 電話：03-3630-8625

- ・ 実物大の建物の展示がある。

- 新宿歴史博物館 <http://www.regasu-shinjuku.or.jp/46.html>

住所：東京都新宿区三栄町22番 電話：03-3359-213

- ・ 町屋、街道復元模型などがある。

- 東京都水道歴史館 <http://www.tok2.com/home2/B2ON/suidou/>

住所：東京都文京区本郷2-7-1

- ・ 玉川上水の歴史、実物模型などの江戸時代から現代にいたるまでの上水に係る展示がある。

- 東京みなと館 <http://home.p05.itscom.net/minato/>

住所：東京都江東区青海2-43 青海フロンティアビル20階 電話：03-5500-2587

- ・ 海岸線の移り変わりの状況がわかる。

- 市ヶ谷駅（東京メトロ有楽町線）江戸歴史散歩コーナー

- ・ 江戸城の石垣積みの模型コーナーや築城の解説などがある。

- * このほか、東京の各区立博物館、資料館などでの常設展示や企画展示があり、それらの展示の図録（1000円から2000円程度）を通して、ビジュアルな資料を手にすることができる。